

江海道の運輸の動き

~月別データで示す北海道の運輸産業

令和6年3月発表

概況

1. 旅客輸送

令和5年12月の鉄道の旅客数は、JR北海道で対前年同月比6.8%増、地下鉄で対前年同月比6.6%増、路面電車で対前年同月比7.3%増となった。 令和5年11月のバスの旅客数は、乗合バスで対前年同月比9.2%増、貸切バスで対前年同月比14.8%増となった。 令和5年11月のハイヤー・タクシーの旅客数は、対前年同月比0.4%増となった。

2. 貨物輸送

令和5年11月のトラック(一般貨物)の輸送量は、対前年同月比17.5%増となった。 令和5年12月の港湾運送(内航)の輸送量は、対前年同月比0.1%減となった。

3. 観光

令和5年12月の道内延べ宿泊者数は、対前年同月比2.6%増となった。

4. 車両数

令和6年1月の新車登録台数等の対前年同月比について、乗用自動車(普通・小型)は8.9%減、乗用自動車(軽)は16.7%減、 貨物自動車は16.9%減、貨物自動車(軽)は29.1%減となった。

> 北海道運輸局 交通政策部交通企画課 〒060-0042 札幌市中央区大通西10丁目 電話 011-290-2721

https://wwwtb.mlit.go.jp/hokkaido/

令和6年3月発表

1. 旅客輸送		対前年同月比(%)			
		当月	先月	先々月	
	JR北海道	6.8	6.0	4.7	
	地下鉄	6.6	8.9	6.9	
	路面電車	7.3	18.9	16.3	
	乗合バス	9.2	3.9	7.5	
	貸切バス	14.8	19.5	39.0	
	ハイヤー・ タクシー	0.4	▲ 3.1	2.6	
	内航フェリー	4.9	7.5	12.7	
	外航フェリー				
	国内線	5.8	8.3	11.5	
	国際線	64.0	345.0	7,096.6	

くル	<u>.例></u>			
	「当月」はR6.1	「当月」はR5.12	「当月」はR5.11	「当月」はR5.9

2. 貨物輸送		対	前年同月比(9	%)
4. 貝彻制区		当月	先月	先々月
	JR貨物	▲ 1.6	▲ 5.0	▲ 3.5
	特別積合	▲ 3.3	1.8	▲ 3.5
SHO	一般貨物	17.5	6.3	4 9.9
	ターミナル	▲ 0.8	▲ 0.3	▲ 3.4
	内航	▲ 0.1	▲ 2.3	▲ 3.7
0	外航	▲ 3.8	▲ 5.3	5.2
	内航コンテナ	4.1	▲ 6.2	▲ 3.6
	外航コンテナ	▲ 15.7	▲ 15.7	▲ 20.4
	海峡	▲ 3.8	▲ 3.0	▲ 7.7
Parametrian (Control of Control o	中•長距離	2 .6	▲ 3.3	▲ 3.3
	国内線	▲ 0.8	1.3	1.6
	国際線	▲ 0.4	49.7	43.5
	普通倉庫	13.4	6.2	3.6
	貯蔵槽倉庫	▲ 7.7	16.0	▲ 2.4
	冷蔵倉庫	▲ 6.9	1 5.7	▲ 2.5

3. 観光	対前年同月比(%)			
3. 性化ノし	当月 先月		先々月	
延べ 宿泊者数	2.6	5.6	11.3	

4. 車両数		対前年同月比(%)			
4. 平 数		当月	先月	先々月	
		新規登録 (乗用)	▲ 8.9	9.1	14.3
		新規届出 (軽自動車)	1 6.7	2.9	9.4
		新規登録 (貨物)	16.9	9.2	13.3
		新規届出 (軽自動車)	▲ 29.1	▲ 0.5	2.6

- ※ 詳細は「モード別実績」のとおり
- ※ 営業倉庫については、四半期毎の集計 今月掲載データは令和5年度第2四半期(令和5年7月~令和5年9月)分

目 次

I. 概況	1p	Ⅲ.貨物輸送		Ⅳ.観光	
Ⅱ.旅客輸送		1. 鉄道	9p	1. 延べ宿泊者数	17p
1. 鉄道		2. 自動車		Ⅴ.車両数	
·JR北海道、北海道新幹線、民鉄	2p	·特別積合	10p		
·地下鉄	3р	•一般貨物	10p	1. 旅客自動車	
·路面電車	3р	・ターミナル	10p	•保有台数	18p
				・新規登録(乗用)	18p
2. 自動車		3. 港湾運送		•新規届出(軽自動車)	18p
乗合バス	4p	•内航、外航	11p		
・貸切バス	4p	・内航、外航コンテナ	12p	2. 貨物自動車	
・ハイヤー・タクシー	5p			•保有台数	19p
		4. 船舶		•新規登録(貨物)	19p
3. 船舶		·海峡	13p	•新規届出(軽自動車)	19p
・内航フェリー	6p	•中•長距離	13p		
外航フェリー	6p				
		5. 航空			
4. 航空		•国内線	14p		
•国内線	7p	∙国際線	15p		
•国際線	8p				
		6. 営業倉庫			
		·普通倉庫	16p		
		·貯蔵槽倉庫	16p		
		·冷蔵倉庫	16p		

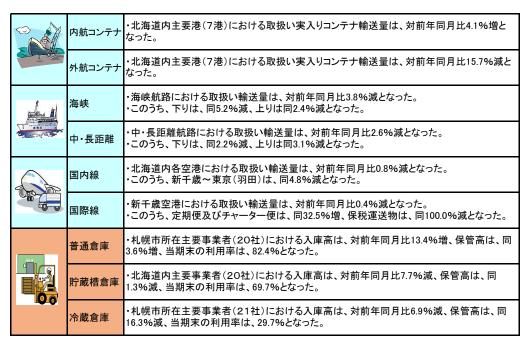
1. 旅客輸送

	JR北海道	・北海道内における取扱い輸送人員は、対前年同月比6.8%増となった。 ・このうち北海道新幹線の輸送人員は同13.3%増となった。
	地下鉄	・札幌市営地下鉄における取扱い輸送人員は、対前年同月比6.6%増となった。 ・このうち、定期旅客は、同5.6%増、定期外旅客は、同7.0%増となった。
	路面電車	・北海道内における取扱い輸送人員は、対前年同月比7.3%増となった。 ・このうち、札幌市は、同12.6%増、函館市は、同2.3%減となった。
	乗合バス	・北海道内における取扱い輸送人員は、対前年同月比9.2%増となった。 ・このうち、定期旅客は、同9.0%増、定期外旅客は、同11.1%増となった。
	貸切バス	・北海道内における取扱い輸送人員は、対前年同月比14.8%増となった。
	ハイヤー・ タクシー	・北海道内における取扱い輸送人員は、対前年同月比0.4%増となった。 ・このうち、札幌交通圏は、同0.4%減となった。
	内航フェリー	・北海道内における取扱い輸送人員は、対前年同月比4.9%増となった。 ・このうち、道内相互間は、同9.6%増、道内一道外間は、同4.4%増となった。
9.85	外航フェリー	・北海道~ロシア間フェリー航路は、営業終了となった。 ・-1年度と年度を比較した輸送人員は、対前年比29.0%増となった。
	国内線	・北海道内各空港における取扱い輸送人員は、対前年同月比5.8%増となった。 ・このうち、新千歳~東京(羽田)は、同7.6%増となった。
	国際線	・新千歳空港における取扱い輸送人員は、対前年同月比64.0%増となった。 ・このうち定期便は、同67.5%増、チャーター便は、同51.4%減となった。

2. 貨物輸送

	JR貨物	・北海道内における取扱い輸送量は、対前年同月比1.6%減となった。
	特別積合	・北海道内主要事業者(7社)における取扱い輸送量は、対前年同月比3.3%減となった。 ・このうち、宅配貨物取扱い個数は、同6.8%減となった。
	一般貨物	・北海道内主要事業者(125社)における取扱い輸送量は、対前年同月比17.5%増となった。
	ターミナル	・北海道トラックターミナル(株)における取扱い輸送量は、対前年同月比0.8%減となった。
・北海道内主要港(7港)における取扱い輸送量は、対前年同月比0.1%減となった。 ・このうち移出は、同0.8%増、移入は、同0.9%減となった。		・北海道内主要港(7港)における取扱い輸送量は、対前年同月比0.1%減となった。 ・このうち移出は、同0.8%増、移入は、同0.9%減となった。
	外航	・北海道内主要港(7港)における取扱い輸送量は、対前年同月比3.8%減となった。 ・このうち、輸出は、同38.1%減、輸入は、同4.4%増となった。

<凡例>



3. 観光



延べ 宿泊者数 ・北海道内における延べ宿泊者数は、対前年同月比2.6%増となった。 ・このうち、日本人は、同14.2%減、外国人は同74.3%増となった。

4. 車両数

